



世界に希望を生み出そう

東京新都心ロータリークラブ
【よく見て、よく聞いて、よく話そう】

Shintoshin Weekly

〒160-0023 新宿区西新宿2-7-2 ハイアットリージェンシー 東京11階

TEL : 03-3340-3555 FAX : 03-3340-3554

HP : <http://www.tokyo-shintoshin-rc.org> E-mail : shintoshin-rc@par.odn.ne.jp

会長 伊豆隆義 幹事 吉田寿人 創立 : 1988年9月21日

「姉妹クラブ、衛星クラブ等について」

2021-22年度 第2580地区 ガバナー 若林 英博 氏 (東京麹町RC)



東京麹町RC所属2021-22年度ガバナーを拝命しました若林英博です。今回は貴クラブの高橋様からクラブの創設や姉妹クラブ友好クラブについてというテーマでの卓話をご依頼いただきました。

私の父も兄もロータリアンで、子供のころからクリスマスパーティーに連れて行ってもらい「手に手つないで」を歌った記憶があります。家には四つのテストの額が掛けられていました。

2011/3/11東日本大震災で大きな被害が出たのは記憶に新しい所です。我々麹町クラブも何か救援のお手伝いが出来ないか模索をしていました。私を含めて会員3名で手分けをして、岩手宮城福島のがバナー事務所などに連絡を取り、何かできないか伺ったところ、福島県の当時のガバナーとコンタクトができ、我々の話を聞いて頂けることになりました。福島へ3名で赴き、当時の福島南RC所属の大橋ガバナーをはじめスタッフ数名と面談できました。ガバナーとお会いできるなんて思ってもいなかったので大変緊張したのを覚えています。被害の概要などをご説明頂き、放射能の線量が高く住民が避難していること、老人ホームでは着の身着のまま非難したので物資が不足していること、宅配が中通りまでしか来なくて、自動車を取りに行っていることなどを聞きました。戻ってクラブで何が出来るかを検討し、とりあえずは車いす50台を寄贈し、その後自動車の購入資金の一部を贈呈しました。また飯館村へ調査に赴きましたが、中道りから浜通りに向かう途中、峠で線量計が激しく鳴り、針が振り切れるほどで全員緊張しました。

線量が高く外で遊べない子供たちの為にソフトブロック、図書は全て被ばくしているという事で新しい図書を送りました。こういった活動を通して、ガバナーの所属されている福島南RCととても近くお付き合いが始まり、最終的に姉妹クラブを締結しました。今も年に何度かの交流を続けています。

衛星クラブの形態ができてまだ数年しか経っていませんが、簡単に創設出来て昼間の例会に出づらいう方、普通クラブの年会費が重荷の方、将来は普通クラブへ入会を希望するが今は一時衛星にて待機するなどの方にはとても良い制度ができたと思います。会員8名以上、例会は月に2回、人頭分担金と地区賦課金を支払えば（普通クラブの衛星クラブ）ロータリアンとして認められます。会員数は親クラブに加算されます。ガバナーのサインは不要で親クラブの会長のサインで済み、申請後3週間位で認定されるようです。

例会は全てズームでも対面でも自由です。麹町の衛星はスター衛星クラブと言って、主に米山学友を中心に集まっていますので、中国、韓国日本等国际色豊かです。会費は入会金1万円年会費6万円を支払います。2か月に1回対面例会で、例会後は懇親会、近くの居酒屋が多いようです。親クラブの例会や、懇親会には参加費を支払い、参加が可能です。

他にはインドネシアのヌサダロータリークラブと姉妹クラブを締結していて、当初は口唇口蓋裂の子供たちへの手術支援、今は優秀な高校生が大学へ進む際、親が支払えないために断念せざるを得ない学生に対して里親制度をして支援しています。

また、ポリオプラス発祥のクラブとして毎年チャリティー公演を開催し寄付を行っています。

クラブ内ではシニア会員制度、家族会員割引などユニークな会員種を作り会員増強とご高齢の方の退会防止に努めています。

略歴は2面に掲載

2023年9月13日(水) 第1563回例会

「姉妹クラブ、衛星クラブ等について」

2021-22年度 第2580地区 ガバナー 若林 英博 氏
(東京麹町RC)

(紹介者 高橋 一博 会員)

次回のプログラム

2023年9月20日(水) 第1564回例会

「日本語教育と発声授業について」

一般社団法人アナウンス発声協会 EACO 理事長

フリーアナウンサー 常世 昌子 氏

(紹介者 高木 征太郎 会員)



若林 英博（わかばやし ひでひろ）

略歴 生年月日 1951（昭和26）年4月26日生

本籍地 京都府

学歴 同志社大学工学部電気工学科 卒業

勤務先 株式会社 若林佛具製作所 代表取締役会長
（創業天保元年--1830年--）

株式会社 若林工芸舎 取締役

ロータリー歴（職業分類：佛壇佛具、文化財修復）

- | | |
|-------------|---|
| 1991年5月 | 東京麴町ロータリークラブ 入会 |
| 2001-2002年度 | 東京麴町ロータリークラブ 幹事 |
| 2005-2006年度 | 中央分区幹事 |
| 2008-2009年度 | 地区職業奉仕委員会 委員 |
| 2009-2010年度 | 地区職業奉仕委員会 委員 |
| 2011-2012年度 | 地区環境保全委員会 副委員長 |
| 2012-2013年度 | 地区職業人育成委員会 委員長 |
| 2013-2014年度 | 東京麴町ロータリークラブ 会長 |
| 2015-2016年度 | 地区職業奉仕委員会 委員 |
| 2015-2018年度 | クラブ創立50周年統括副委員長 |
| 2019-2020年度 | 中央分区ガバナー補佐 |
| 2021-2022年度 | 第2580地区 ガバナー |
| 2022-2023年度 | 地区副ガバナー、指名委員長、諮問・制定案決議案検討委員
RII-列-コーディネーター補佐 |
| 2023-2024年度 | 地区I-列-財団委員長、RII-列-コーディネーター補佐 |

メジャードナー ポールハリスソサイエティー

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

ベネファクター

マルチプル・米山功労者

2023, 9,1現在